



平成28年9月26日

各位

上場会社名 菱電商事株式会社  
 代表者 取締役社長 正垣 信雄  
 (コード番号 8084)  
 問合せ先責任者 総務部長 宇野 悟  
 (TEL 03-5396-6111)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	1,720	1,680	1,120	25.84
今回修正予想(B)	103,000	500	210	50	1.15
増減額(B-A)	△7,000	△1,220	△1,470	△1,070	
増減率(%)	△6.4	△70.9	△87.5	△95.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	110,698	1,849	1,844	1,021	23.58

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	225,000	3,770	3,650	2,400	55.38
今回修正予想(B)	214,000	2,100	1,800	1,200	27.68
増減額(B-A)	△11,000	△1,670	△1,850	△1,200	
増減率(%)	△4.9	△44.3	△50.7	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	221,990	3,673	3,296	1,846	42.61

### 修正の理由

第1四半期連結累計期間以降においても中国を始めとした新興国経済の減速は予想以上に長期化の様相を見せており、加えて、英国のEU離脱などによって生じた不安から円高・株安が継続するなど、国内外の事業環境は不透明感を強めました。

このような中、当社においても国内外における景気の低迷や円高による為替の影響、更には熊本地震による製品供給の停滞も加わり、第2四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益について前回5月13日に公表した予想を下回る見込みとなりました。

通期連結業績予想につきましては、事業活動の加速による受注回復や販売管理費の抑制策の実施などから業績の持ち直しが予想されているものの第2四半期連結累計期間での影響が大きいことから、前回予想から上表のように修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月13日発表)	—	13.00	—	13.00	26.00
今回修正予想	—	11.00	—	11.00	22.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	13.00	—	13.00	26.00

修正の理由

当社はかねてより、剰余金の配当については、短期的な業績に連動するのではなく中長期的な安定配当を維持継続することを配当方針としております。

しかしながら、今次業績予想を大幅に下方修正する中で配当維持は難しいとの判断より、誠に遺憾ではございますが、前回5月13日に公表した配当予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。

以 上